

住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合 「幸せリーグ」第2回総会を開催します

平成26年6月2日
京丹後市役所

京丹後市が荒川区とつくば市と発起人となり、住民の幸福を基点とした行政運営に取り組もうという動きが国内外にある中、住民の幸福度に基づいた行政運営を目指す基礎自治体が連携し、「住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合（幸せリーグ）」を昨年6月5日に設立し、誰もが幸福を実感できる地域社会を築いていくことを目指した取り組みを行っております。

この度、第2回となる住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合（通称「幸せリーグ」）の総会を次のとおり開催します。（「荒川区発表資料」もご参照ください）

■ 日時・場所

【日時】 平成26年6月4日（水） 午後4：30～

【場所】 サンパール荒川 3階 小ホール（東京都荒川区）

【内容】 別紙1のとおり

■ 構成自治体

【役員】

- ・代表：東京都荒川区長 西 川 太一郎
- ・幹事：茨城県つくば市長 市 原 健 一
- ・幹事：京都府京丹後市長 中 山 泰

【参加予定基礎自治体】

55団体（平成26年6月2日現在）

■ お問い合わせ先

京丹後市役所企画総務部企画政策課（TEL：69－0120）

住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合

「幸せリーグ」第2回総会 次第

開会

会長挨拶 荒川区長 西川太一郎

幹事、参加自治体紹介

顧問紹介・挨拶

議案

- ・ 議案第1号 規約の改正について
- ・ 議案第2号 平成26年度予算について
- ・ 議案第3号 会計監事の選出について

報告

- ・ 書籍『「幸せリーグ」の挑戦』の出版について
- ・ 実務者会議の活動経過について

講演

「人口減少時代の幸せビジョン―地域からの離陸と着陸」

講師：千葉大学教授 広井良典氏

閉会

■ 幸せリーグ取組等概要

社会経済情勢の変更等により、行政の課題もますます多様・複雑化するなかで、私たち、基礎自治体は、常に住民に寄り添って悩みや願いを把握し、それを受け止めて政策に反映させていくことにより、住民の幸せの実感を目指していくことが使命であり、それこそが自治体の存立意義でもあります。そうした中で、様々な自治体において住民の幸福を基点とした行政運営に取り組もうという動きが広がっています。

「幸せリーグ」は、現在、全国 30 の都道府県から 55 の基礎自治体が参加し、住民の幸せの実現のために、同じ志をもつ自治体同士が連携し、互いに学び合い、切磋琢磨を重ね、行政運営の一層のレベルアップを図ることで、真の意味での地方分権を担える基礎自治体として、誰もが幸福を実感できる地域社会を築いていくことを目指しています。

設立後、定期的の実務者による会議を開催するとともに、メール等を活用するなどして、参加自治体の住民の幸福実感の向上を目指した取組み等に関する報告をしたり、実施施策や課題、政策過程におけるノウハウなど生の情報や意見を交換するグループディスカッションを行うなど、政策面、また職員の育成の面において成果をあげています。

本年 4 月には、幸せリーグによるこのムーブメントが全国に広がっていく契機になればとの思いから、参加自治体における住民の幸福実感の向上を目指した独自の取り組み事例や、幸せリーグの顧問の先生から幸せリーグの活動の意義などについての寄稿を掲載した『「幸せリーグ」の挑戦』（三省堂、幸せリーグ事務局編）を出版しました。

幸せリーグ顧問には、東京大学名誉教授 月尾嘉男（つきお よしお）氏、アライアンス・フォーラム財団代表理事 原丈人（はら じょうじ）氏、千葉大学教授 広井良典（ひろい よしのり）氏、東京大学教授 坂田一郎（さかた いちろう）氏に御就任いただいています。

幸せリーグ加盟自治体（５５自治体）

都道府県	自治体名	都道府県	自治体名
北海道	釧路市	新潟県	三条市
	北見市		妙高市
	北広島市		津南町
	斜里町	富山県	南砺市
	広尾町		射水市
青森県	むつ市	石川県	珠洲市
岩手県	釜石市	山梨県	南アルプス市
	滝沢村		北杜市
宮城県	女川町	長野県	青木村
山形県	米沢市	岐阜県	大垣市
	鮭川村	愛知県	豊田市
福島県	福島市		安城市
	二本松市		高浜市
	桑折町		長久手市
	石川町		武豊町
	小野町	三重県	松阪市
茨城県	取手市		亀山市
	つくば市	滋賀県	草津市
	かすみがうら市		守山市
栃木県	小山市	京都府	京丹後市
群馬県	桐生市	兵庫県	川西市
埼玉県	秩父市		多可町
	川島町	島根県	益田市
千葉県	鴨川市	山口県	防府市
	大多喜町	徳島県	上勝町
東京都	荒川区	福岡県	田川市
神奈川	大和市	佐賀県	佐賀市
		大分県	中津市



担当記者 様

荒川区主催の事業等が下記のとおりありましたのでメモを送付します。掲載方よろしくお願いいたします。

荒川区総務企画部広報課報道映像係 奥田・石井・譜久村
電話(3802)3254(直通) FAX (3802)0044

できごと	住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合「幸せリーグ」第2回総会を開催(6月4日)します！～参加自治体の首長が一堂に～
いつ	平成26年6月4日(水) 16時30分～
どこで	サンパール荒川 3階 小ホール(荒川区荒川1-1-1)
だれが	問合せ先: 荒川区総務企画部総務企画課長(片岡 電話代表: 3802-3111(内線2110)) 荒川区自治総合研究所副所長(長田 電話直通: 3802-4861)
めも	荒川区が発起人代表となり、昨年6月5日に設立した、住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合、通称「幸せリーグ」の第2回総会(会長 西川太一郎荒川区長)を開催します。 社会経済情勢の変化等により、行政の課題もますます多様化・複雑化するなかで、私たち、基礎自治体は、常に住民に寄り添って悩みや願いを把握し、それを受け止めて政策に反映させていくことにより、住民の幸せの実現を目指していくことが使命であり、それこそが自治体の存立意義でもあります。そうした中で、様々な自治体において住民の幸福を基点とした行政運営に取り組もうという動きが広がっています。 「幸せリーグ」は、全国の自治体に先駆けて荒川区民総幸福度(GAH)の取り組みを進めている荒川区が発起人代表となり、つくば市、京丹後市とともに全国の市町村に呼び掛けて、52の基礎自治体とともに、平成25年6月に設立した連合体で、現在、全国30の都道府県から55の基礎自治体に参加しています(平成26年5月30日現在)。 住民の幸せの実現のために、同じ志をもつ自治体同士が連携し、互いに学び合い、切磋琢磨を重ね、行政運営の一層のレベルアップを図ることで、真の意味での地方分権を担える基礎自治体として、誰もが幸福を実感できる地域社会を築いていくことを目指しています。 設立後、定期的の実務者による会議を開催するとともに、メール等を活用するなどして、参加自治体の住民の幸福実感の向上を目指した取り組み等に関する報告をしたり、実施施策や課題、政策過程におけるノウハウなど生の情報や意見を交換するグループディスカッションを行うなど、政策面、また職員の育成の面においても成果をあげています。 本年4月には、幸せリーグによるこのムーブメントが全国に広がっていく契機になればとの思いから、参加自治体における住民の幸福実感の向上を目指した独自の取り組み事例や、幸せリーグの顧問の先生から幸せリーグの活動の意義などについての寄稿を掲載した『「幸せリーグ」の挑戦』(三省堂、幸せリーグ事務局編)を出版しました。 幸せリーグ顧問には、東京大学名誉教授 月尾嘉男(つきお よしお)氏、三菱総合研究所理事長 小宮山宏(こみやま ひろし)氏、東京大学名誉教授 神野直彦(じんの なおひこ)氏、アライアンス・フォーラム財団代表理事 原文人(はら じょうじ)氏、千葉大学教授広井良典(ひろい よしのり)氏、東京大学教授 坂田一郎(さかた いちろう)氏にご就任いただいています。 6月4日(水)の第2回総会では、参加自治体の各首長が一堂に集い、規約の一部改正、実務者会議の活動経過報告、講演(幸せリーグ顧問 広井良典千葉大学教授「人口減少時代の幸せビジョン―地域からの離陸と着陸」)などを予定しています。
資料	幸せリーグ参加自治体一覧、『「幸せリーグ」の挑戦』

都道府県	自治体名
北海道	釧路市
	北見市
	北広島市
	斜里町
	広尾町
青森県	むつ市
岩手県	釜石市
	滝沢村
宮城県	女川町
山形県	米沢市
	鮭川村
福島県	福島市
	二本松市
	桑折町
	石川町
	小野町
茨城県	取手市
	つくば市
	かすみがうら市
栃木県	小山市
群馬県	桐生市
埼玉県	秩父市
	川島町
千葉県	鴨川市
	大多喜町
東京都	荒川区
神奈川県	大和市
新潟県	三条市
	妙高市
	津南町
富山県	南砺市
	射水市
石川県	珠洲市
山梨県	南アルプス市
	北杜市
長野県	青木村
岐阜県	大垣市
愛知県	豊田市
	安城市
	高浜市
	長久手市
	武豊町
三重県	松阪市
	亀山市
滋賀県	草津市
	守山市
京都府	京丹後市
兵庫県	川西市
	多可町
島根県	益田市
山口県	防府市
徳島県	上勝町
福岡県	田川市
佐賀県	佐賀市
大分県	中津市
自治体	55

「幸せリーグ」 の 挑戦

「幸せリーグ」事務局 編



「幸
山の彼
あなたの

読売新聞 特別編集委員

「幸せリーグ」 の 挑戦

「幸せリーグ」事務局 編



「幸せ」は
山の彼方ではなく
あなたのすぐそばに!!

読売新聞 特別編集委員 橋本五郎

三省堂